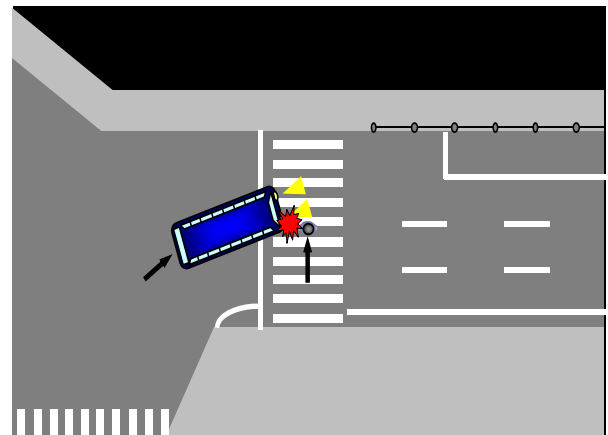


横断歩道で高齢者の死亡事故発生!

都内では、横断歩道横断中の交通事故により24人の方が亡くなっています。そのうち約半数の11人は高齢者の方が被害に遭っています。（10月12日現在）

10月11日(日)午後10時40分頃
葛飾区内の区道において、
横断歩道横断中の歩行者と、バスが
衝突する事故が発生し、歩行者の
女性(70歳代)が亡くなりました。



※高齢者とは、統計上65歳以上をいいます。
※概要図は、事故当事者の実際の責任や過失の軽重を表したものではありません。

交通事故防止ワンポイント・アドバイス



高齢者の皆さんへ!!

横断歩道を横断中も、特にまわりの車の動きに注意しましょう。ドライバーは、横断歩道を渡っている皆さんに、気付いていない、見えていないかもしれません。車が曲がってきたら、車が通り過ぎるまで待つか、ドライバーと目を合わせて、横断していることをアピールしましょう。

また、夕方夜間の外出は、明るい服装と反射材を活用しましょう。

ドライバー・歩行者
のみなさんへ!



交差点 アイコンタクト運動 実施中!!



交差点での交通事故が多発しています!
交差点を通行する際には、歩行者とドライバーが視線を合わせ、
(アイコンタクト)安全を確認してから通行しましょう!

警視庁交通部

ドライバーの皆さんへ!!

横断歩道やその付近は歩行者や自転車がいるものと考え、いつでも止まれる準備をしてください。そして、確実な安全確認をしてください。

